小野町橋梁長寿命化修繕計画

令和5年3月初版令和6年12月改訂令和7年10月改訂

福島県田村郡小野町

-目次-

※()は追路メンテナン人事業補助制度における	
補助要件	-国土交通省- インフラ長寿命化
I.様式 1-12 1. 長寿命化修繕計画の目的2	基本計画における記載事項
2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁5	1. 対象施設
3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針.8 (・老朽化対策における基本方針) (・新技術等の活用方針)	2. 計画期間
4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針11 (・費用の縮減に関する具体的な方針)	3. 対策の優先順位の考え方 4. 個別施設の状態等
5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は 架替え時期	5. 対策内容と実施時期 6. 対策費用
6. 長寿命化修繕計画による効果24	
7. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者25	
Ⅲ. 様式 1-2	
Ⅲ.優先順位一覧表28	

〔改訂履歴〕

令和6年12月・・・新技術の活用方針の短期的目標を追記

令和7年10月・・・撤去・集約化、費用縮減に関する計画に短期的目標を追記

I.様式 1-1

1. 長寿命化修繕計画の目的

(1) 小野町の現況

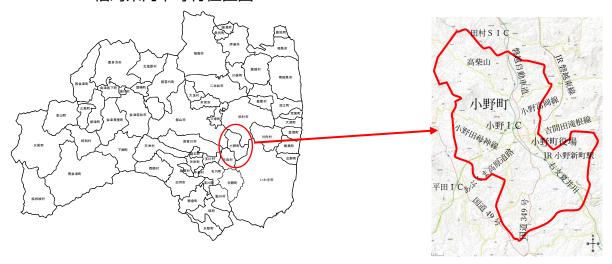
福島県中通りの中部、田村郡の南部に位置する。人口 9,018 人(2022 年 10 月 1 日現在)、 面積 125.18 k m2 の小野町は、周囲を矢大臣山、高柴山等の標高 700m以上の阿武隈山系の 山に囲まれ、中央を貫流する右支夏井川に沿う平坦地に市街地を形成しています。

町中心部の標高は約 400m と比較的高く気候は内陸性の山岳気候で、夏季の最高気温は 35 度になることもありますが、冬季の最低気温が氷点下 10 度程度になることもあります。年間の降水量は比較的少ない地域となっています。

町内には国道 349 号のほか主要地方道小野田母神線等 10 本の県道が通っているほか、磐越 自動車が町の中央を縦断しており、小野 IC であぶくま高原道路と連結し、東北自動車道や福 島空港へのアクセス路となっています。またふくしま復興再生道路として、現在県道吉間田 滝根線広瀬工区の建設が進められており、開通による浜通りから県中都市圏への良好なアク セスが期待されています。

町内には総延長 238.16km の町道が整備され、管理する橋梁は 87 橋あります。30m 以上の橋梁 11 橋のうち 10 橋が右支夏井川に架かり、1 橋はあぶくま高原道路を跨ぐ跨道橋となっています。町では 1 巡目点検以降、順次補修等の対策を実施しています。

福島県内市町村位置図



(2) 背景

町の管理する橋梁 87 橋の中で、2022 年時点で建設後 50 年以上を経過する橋梁は全体の32%ですが、10 年後の2032 年には58%、20 年後の2042 年には83%と増加します。

これらの高齢化を迎える橋梁群に対して、従来の対症療法型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕・架け替えに要する費用が増大となることが懸念されます。

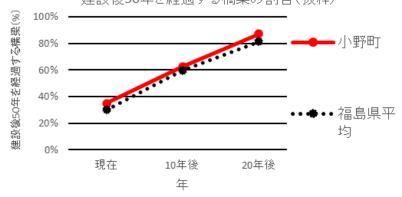


近隣市町村との比較

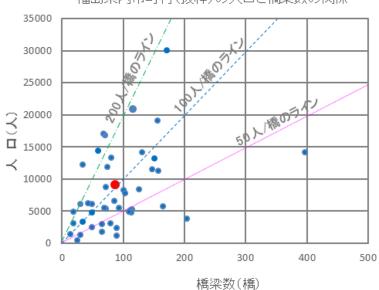
			•			
	面積	人口	人口密度	橋梁数	橋梁の密度	一橋当りの 人口
町村名	(km²)	(人)	(人/km²)	(橋)	(橋/k㎡)	(人/橋)
小野町	125. 18	9018	72	87	0.7	104
古殿町	163. 29	4774	29	113	0.7	42
玉川村	46.67	6172	132	42	0.9	147
川内村	197.35	2371	12	88	0.4	27

人口は2022年現在

建設後50年を経過する橋梁の割合(抜粋)



福島県内市町村(抜粋)の人口と橋梁数の関係

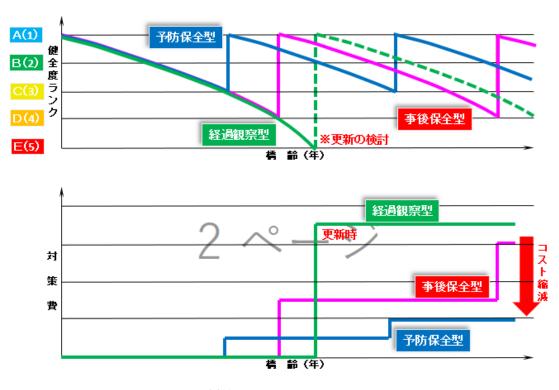


(3)目的

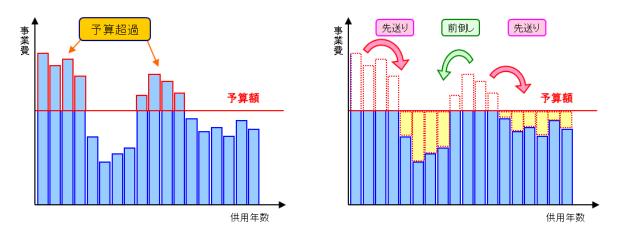
このような背景から、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に 橋梁を維持していくための取り組みが不可欠となります。

将来にわたり橋梁を保全・維持するためには、費用のかかる架替えが一時期に集中しないように長寿命化修繕計画を策定して、財政負担を低減・平準化する必要があり、コスト縮減のためには、従来の事後保全型(対症療法型)から、"損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う"予防保全型へ転換を図り、橋梁の寿命を延ばす必要があります。

そこで当町では、将来的な財政負担の低減および道路交通の安全性の確保を図るために、 橋梁長寿命化修繕計画を策定します。



対策シナリオのイメージ



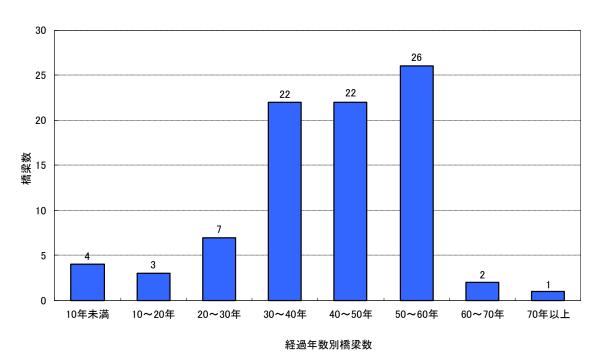
予算標準化のイメージ

2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

(1.対象施設)

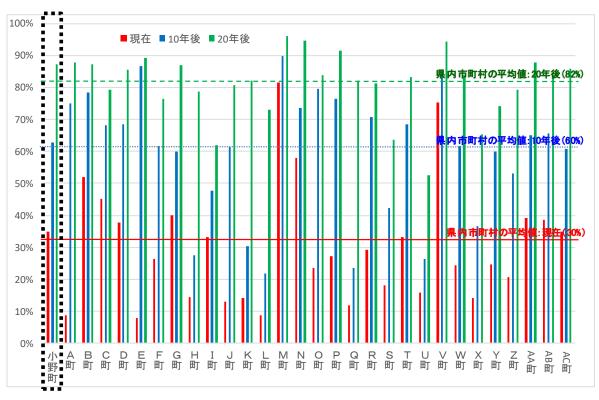
	町道 1級	町道 2級	町道 その他	合計
全管理橋梁数	7	12	68	87
うち計画の対象橋梁数	7	12	68	87
うちこれまでの計画策定橋梁数	7	13	66	86
うち2022年度計画策定橋梁数	7	12	68	87
長寿命化修繕計画の対象: 小野町が管理す	る橋長2.0m以	上の橋梁全87	橋を対象としま	す。
長寿命化修繕計画の対象: 小野町が管理す 15. 828間 13. 87間 14. 882 9種 15. 5. 52 4 日 8 2 9種 15. 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	る橋長2.0m以 小野町役場の 15. 今前棚 55. 蚌塚棚 71. 百日末橋 16. 電貨橋 16. 電貨橋 17. 富良春 18. 五 神橋	核長 5 m 14.51 100r	月 例 橋 P C 橋 未満	l nov

経過年数別橋梁数



長寿命化修繕計画で対象としている87橋のうち、建設後50年以上を経過している橋梁は29橋あり、全体の32%を占めています。

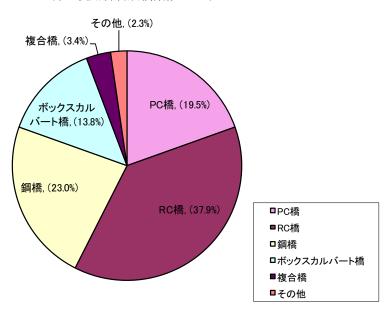
県内市町村(抜粋)の建設後50年以上を経過する橋梁の割合



橋長別橋梁数 30 ■その他 25 ■複合橋 □ボックスカルバート橋 20 □鋼橋 ■RC橋 15 ■PC橋 10 5 5m未避 15~20m未淌 25~30m未消 30~35m未崩 35~40m未満 40~45m未瑞 45~50m未崩 5~10m未渐 10~15m未谢 20~25m未満 50~55m未渐 55~60m未^涵 60~65m未渐 65~70m未渐 75~80m未^浦 80~85m未避 90~95m未^浦 70~75m未満 85~90m未^涵 95~100m未渐

長寿命化修繕計画で対象としている87橋のうち、10m未満の橋梁が48橋あり全体の55%を占めています。一方、20m以上の橋梁は19橋あり、全体の22%を占めています。

橋長



上部工使用材料別橋梁数の比率

上部工使用材料別ではPC橋が17橋で全体の約19.5%、RC橋が33橋、ボックスカルバート橋が12橋でコンクリート橋が全体の71%を占めています。鋼橋は20橋となっています。

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針(2.計画期間)

(1) 健全度の把握の基本的な方針

(・老朽化対策における基本方針)

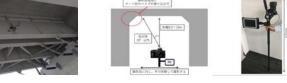
健全度の把握については、国土交通省道路局の「道路橋定期点検要領」(平成31年2月) に基づいて、専門技術者による5年に1回の定期点検及び健全性の診断や、必要に応じて行う詳細点検により、各部材の劣化や損傷の程度などを早期に把握します。

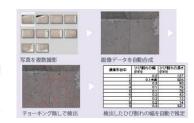
(・新技術等の活用方針)

定期点検における近接方法については、新技術情報提供システム(NETIS)や点検支援技術性能カタログなどを参考に、有用な新技術の活用を検討していきます。特に2巡目点検において、損傷が無しまたは軽微で、判定区分が「I」となった床版橋や溝橋等の小スパン橋梁については、AI診断等の活用を検討し費用の縮減やとりまとめ作業の効率化に努めていきます。その他、3巡目点検時においては、1橋程度について画像解析等の新技術の活用を目指し、検討していきます。

修繕工事については、計画期間における短期目標として令和 7 年度から令和 10 年度までに実施予定の 5 橋について、新技術を活用することで従来工法と比較して 800 万円程度の縮減効果を目指します。







ドローンによる桁下の点検

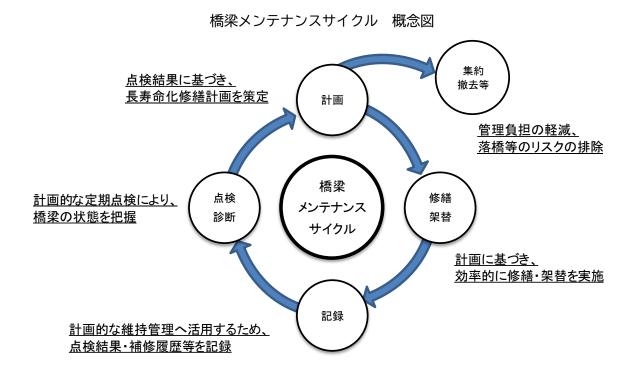
デジタルカメラによる溝橋の点検

AI·画像診断

橋梁点検における新技術の活用例:(出典) 国土交通省「点検支援技術性能カタログ」

(2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

利用者の安全性の確保及び橋梁を良好な状態に保つために、町職員及び委託業者によるパトロールを実施し、排水桝清掃や舗装の軽微な補修等の日常的な維持管理を行います。

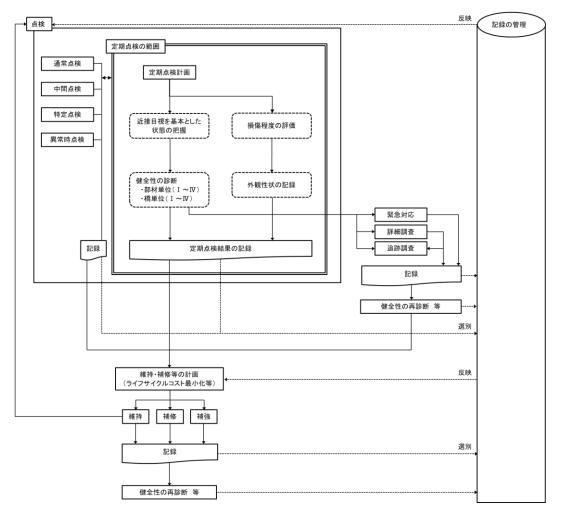


(3)計画期間

5年に1回の定期点検結果に基づき中長期的な予測を行い、今後50年間の橋梁長寿命化 修繕計画を策定します。(計画期間:2023年~2072年)

参考:橋梁維持管理の基本的な考え方

維持管理の手順(フローチャート)



出典:橋梁定期点検要領(国土交通省道路局国道・技術課 H31.3)を一部修正

点検の種類

通常点検	突発的に生じる不具合や損傷を早期に発見するために、高い頻度で行われる 点検。日常巡回やパトロールに合わせて行ってり、巡回やパトロールそのも
٨١١١١١١	のがこれを兼ねるものと位置付けられる場合もある。
⇔ ₩⊓ ►₩	橋梁の損傷状況の把握及び健全性の診断をあらかじめ頻度を定めて計画的
定期点検 	に実施する詳細な点検。すべての部材に近接して目視調査を行うことが基本 であり、必要に応じて非破壊検査機器なども用いて必要な情報を得る。
	定期点検を補うために、定期点検の中間年に実施するもので、定期点検時に、
中間点検	次回の定期点検までに待たずに途中で状態確認を行うことが必要と判断さ れた場合に計画される。
	塩害やアルカリ骨材反応、鋼部材の疲労等の定期点検のみでは適切かつ十分
臨時点検	な評価が困難な特定の事象に対して定期点検とは別に、それぞれの事象に特
	化した内容によって行われる点検。
 異常時点検	地震、台風、集中豪雨、豪雪等の災害や大きな事故が発生した場合などに、
×113441WIX	橋梁の状態を確認するために臨時で行われる点検。

4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針 (3.対策の優先順位の考え方)

小野町が管理する橋梁の中で、架設後30年以上を経過した橋梁は全体の83%を占めているため、近い将来一斉に架替時期を迎えることが予想されます。したがって、計画的かつ予防的な修繕対策の実施へと転換を図り、橋梁の寿命を100年以上とすることを目標とし、修繕及び架替えに要するコストを縮減します。

(1)管理区分の設定

修繕計画策定にあたり、橋梁の緒元情報(橋長や幅員等)や重要度を考慮した管理区分を 橋梁ごとに設定します。

管理区分の定義

					点核	竞方法	簡易予	防保全
	管理区分	該当橋梁	補修時期	寿命	日常巡回 ※2	橋梁点検 (1回/5年) ※3	橋面 洗浄	桁 洗浄
S	本格予防 保全型	・跨線橋・跨道橋・橋長100m以上・重要度(※1)該当3つ	健全度ランクD(4) にしない	原則架替え は行わない	0	0	② ※4	2
A	予防保全型	重要度該当2つ	健全度ランクD(4) にしない	100年	0	0	5	5
В	事後保全型	重要度該当0 または1つ	健全度ランクE(5) にしない	60年	0	0		⑤
С	経過観察型	・重要度該当0 かつ ・カルバート橋 ・5m未満橋梁 ・仮橋 ・橋梁以外の形式	健全度ランクE(5) になるまで	耐用年数まで	0	0		
	備考	※1「重要度」 ①緊急輸送路 ②1,2級市町村道 ③バス路線		特殊橋梁は 橋梁ごとに 設定			※4簡易 全費用を に計上す ②:2年に ⑤:5年に	橋梁ごと る 1回

(・費用の縮減に関する具体的な方針)

小野町の管理橋梁の中には、供用開始当時に比べ利用状況が著しく減少している橋梁もある ことから、損傷程度と健全度、利用状況や代替え路の有無を把握したうえで周辺住民と調整し、 橋の統廃合も視野に入れた維持管理を行っていきます。

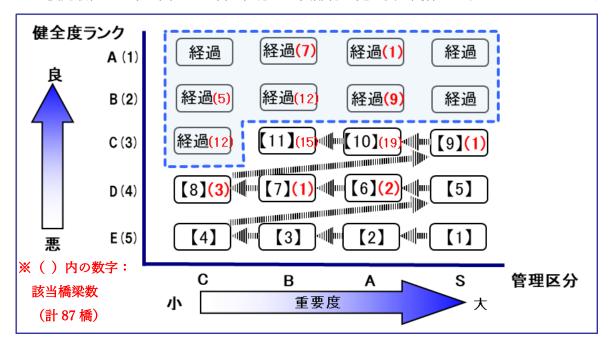
※検討橋梁:80. 団子田橋、69. 大原橋(管理外で維持管理費用が約500万円削減/50年)

また、1m 程度の水路を跨ぐ小規模橋梁については、対策が必要となった時点でボックスカルバート (溝橋の定義外) や横断暗渠への架け替えも検討して、補修費や点検費等の縮減に努めます。

※検討橋梁:48.鬼石橋(管理外で維持管理費用が約800万円削減/50年)

(2)優先順位のつけ方

優先順位は以下の図により管理区分と主要部材の健全度の関係から決めるものとします。



(3) 橋梁毎の点検結果(4.個別施設の状態等)

① 定期点検結果

小野町は令和3年度、令和4年度に近接目視による定期点検及び橋梁毎の健全性の診断を 行いました。

橋梁毎の点検結果は以下のとおりです。

定期点検結果一覧

(判定区分「Ⅱ」、健全度ランク「C(3)」以上を抜粋:計53橋/87橋)

番号	管理番号	橋梁名	橋長 (m)	径間数	上部工使用材料	上部工 構造形式	車道 幅員 (m)	竣工年	経過年	前回 健全度 区分	今回 健全度 区分	今回 健全度 ランク	部材種別	適用
1	0014	坂東内橋	24.50	1	PC橋	ポステンT桁	6.75	1978	45	П	Ш	D(4)	主桁、横桁	ひびわれ、剝離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰
2	0011	稲荷橋	36.80	2	PC橋	プレテン床版	9.00	1974	49	II	Ш	D(4)	床版	漏水·游離石灰
3	0071	百目木橋	5.55	1	RC橋	RC 中実床版	3.00	1971	52	III	III	D(4)	下部工	洗堀
4	0076	富貴橋	4.55	1	RC橋	RC桁橋(その他)	2.74	1965	58	Ш	III	D(4)	主桁	剝離・鉄筋露出、変形・欠損
5	0082	宮ノ下橋	3.80	1	RC橋	RC 中実床版	2.70	1971	52	Ш	III	D(4)	下部工	ひびわれ、変形・欠損、移動
6	0080	団子田橋	4.60	1	木橋	その他(木橋)	1.90	2003	20	Ш	III	D(4)	主桁、床版	腐食、防食機能の劣化、破断
7	0019	高野橋	37.66	3	PC橋	ラーメン橋	5.00	1998	25	II	П	C(3)	下部工	ひびわれ
8	0060	観音橋	5.80	1	RC橋	RC 中実床版	5.00	1969	54	II	П	C(3)	床版、下部工	漏水•遊離石灰、変形•欠損
9	0004	平舘橋	33.00	3	PC橋	プレテン床版	5.55	1958	65	I	П	C(3)	下部工	ひびわれ、漏水・遊離石灰
10	0059	李作橋	6.40	1	RC橋	RC 中実床版	6.75	1978	45	II	П	C(3)	下部工	漏水•遊離石灰
11	0028	日影橋	16.90	1	PC橋	プレテンT桁	7.50	1990	33	II	П	C(3)	下部工	ひびわれ
12	0058	辻の内橋	6.40	1	RC橋	RC 中実床版	5.50	1978	45	II	П	C(3)	下部工	洗堀、変形・欠損
13	0049	日影2号橋	2.40	1	RC橋	RC溝橋(BOXカルバート)	7.30	1992	31	II	П	C(3)	頂版、側壁	漏水•遊離石灰、変形•欠損
14	0007	町屋橋	55.97	2	鋼溶接橋	I桁(不明)	3.03	1970	53	II	П	C(3)	主桁、床版、下部工	高食、防食劣化、鉄筋露出、床限ひびわれ、遊離石灰、ひびわれ、欠損
15	0066	永志田下橋	5.95	1	RC橋	RC T桁	4.50	1965	58	II	П	C(3)	主桁、床版、下部構造	剝離·鉄筋露出、遊雕石灰、欠損、補修補強材損傷
16	0009	原橋	56.00	2	鋼溶接橋	I桁(不明)	3.70	1970	53	I	П	C(3)	床版、下部工	鉄筋露出、うき、遊離石灰、ひびわれ
17	0003	五條橋	14.95	1	RC橋	RC T桁	2.14	1935	88	II	П	C(3)	主桁、床版、下部工	剥離・鉄筋露出、変形・欠損
18	0005	折ノ内橋	15.06	2	RC橋	RC T桁	5.04	1959	64	II	П	C(3)	主桁、下部工	剥離•鉄筋露出
19	0008	村木橋	55.98	2	H型鋼	H形鋼(不明)	3.00	1970	53	II	П	C(3)	主桁、下部工	腐食、防食劣化、鉄筋露出、うき
20	0015	羽黒橋	17.00	1	H型鋼	H形鋼(不明)	4.30	1971	52	I	П	C(3)	主桁	腐食、防食機能の劣化
21	0010	穴子橋	49.74	2	H型鋼	H形鋼(不明)	2.50	1972	51	П	П	C(3)	主桁	腐食、防食機能の劣化
22	0064	川向橋	6.95	1	RC橋	RC 中実床版	4.80	1978	45	II	П	C(3)	床版、下部工	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰
23	0006	ぼたん橋	14.50	1	H型鋼	H形鋼(不明)	3.00	1971	52	II	П	C(3)	主桁、床版	腐食、防食機能の劣化、剝離・鉄筋露出
24	0017	滝平橋	16.00	1	H型鋼	H形鋼(不明)	4.00	1977	46	II	П	C(3)	主桁	腐食、防食機能の劣化、遊間の異常
25	0002	山口橋	18.00	1	H型鋼	H形鋼(不明)	3.30	1983	40	П	П	C(3)	主桁	腐食、防食機能の劣化、遊間の異常
26	0050	中通橋	4.35	2	RC橋	RC溝橋(BOXカルバート)	6.00	1994	29	II	П	C(3)	頂版	その他(隙間)、うき、変形・欠損
27	0013	赤沼橋	30.60	1	鋼溶接橋	I桁(不明)	5.00	1971	52	II	П	C(3)	下部工	ひびわれ、漏水・遊離石灰
28	0070	上阿生田橋	5.45	1	RC橋	RC 中実床版	3.50	1991	32	II	П	C(3)	床版、下部工	剥雕·鉄筋露出、漏水·遊雕石灰、変形·欠損
29	0068	高平橋	5.00	1	RC橋	RC 中実床版	3.50	1980	43	II	П	C(3)	下部工	漏水•遊離石灰
30	0044	伊達内橋	3.90	1	RC橋	RC溝橋(BOXカルバート)	6.50	1989	34	II	П	C(3)	側壁	ひびわれ
31	0021	石樋橋	28.80	1	鋼溶接橋	I桁(不明)	8.00	1992	31	II	П	C(3)	下部工	ひびわれ
32	0033	河向橋	28.38	1	鋼溶接橋	I桁(不明)	2.50	1985	38	II	П	C(3)	主桁	腐食、防食機能の劣化、遊間の異常
33	0065	関場上橋	6.95	1	RC橋	RC 中実床版	3.40	1969	54	II	П	C(3)	床版	剥離•鉄筋露出
34	0057	狢の内橋	6.50	1	RC橋	RC 中実床版	4.45	1969	54	II	П	C(3)	下部工	漏水·遊離石灰、変形·欠損、洗堀
35	0075	三道内1号橋	4.30	1	RC橋	RC 中実床版	4.00	1969	54	II	П	C(3)	下部工	ひびわれ、うき、その他(隙間)
36	0027	明生内橋	18.10	1	H型鋼	H形鋼(不明)	5.01	1984	39	II	П	C(3)	主桁	遊間の異常
37	0073	八又橋	5.40	1	RC橋	RC床版橋(その他)	5.40	1973	50	II	П	C(3)	下部工	漏水・遊離石灰、うき
38	0037	沼ノ作橋	10.00	1	PC橋	プレテン床版	8.00	1991	32	II	П	C(3)	下部工	ひびわれ
39	0069	大原橋	6.10	1	木橋	その他(木橋)	2.29	1998	25	II	П	C(3)	横桁、床版	破断、腐食、防食機能の劣化
40	0061	西平橋	5.47	1	RC橋	RC 中実床版	3.20	1971	52	II	П	C(3)	下部工	漏水•遊離石灰、変形•欠損
41	0079	大和久橋	5.06	1	RC橋	RC 中実床版	3.50	2022	1	III	П	C(3)	下部工	変形•欠損
42	0087	登舘橋	3.40	1	RC橋	RC溝橋(BOXカルバート)	6.80	1985	38	-	П	C(3)	頂版、側壁、底版	漏水・遊離石灰、欠損、その他
43	0062	作田橋	4.95	1	RC橋	RC 中実床版	4.00	1969	54	II	П	C(3)	床版、下部工	鉄筋露出、うき、ひびわれ、欠損
44	0077	鹿島橋	14.57	1	RC橋	RC溝橋(BOXカルバート)	4.00	2013	10	II	П	C(3)	頂版、側壁	ひびわれ、漏水・遊離石灰
45	0081	石ノ平橋	4.00	1	RC橋	RC床版橋(その他)	4.00	1976	47	II	П	C(3)	主桁、下部工	鉄筋露出、欠損、漏水、ひびわれ、うき
46	0047	松ノ下橋	3.00	1	RC橋	RC溝橋(BOXカルバート)	2.60	1986	37	II	П	C(3)	頂版、側壁	漏水·滞水、沈下·移動·傾斜
47	0083	五ノ神橋	4.00	1	RC橋	RC 中実床版	3.60	1969	54	II	П	C(3)	床版	床版ひびわれ、遊離石灰、剝離、うき
48	0045	南府中橋	3.40	1	RC橋	RC溝橋(BOXカルバート)	5.00	1989	34	П	П	C(3)	頂版	漏水·遊離石灰
49	0063	水楢橋	4.55	1	RC橋	RC 中実床版	4.01	1971	52	П	П	C(3)	下部工	ひびわれ、遊離石灰、移動、洗堀
50	0043	三王堂橋	2.85	1	RC橋	RC溝橋(BOXカルバート)	5.50	1980	43	II	П	C(3)	側壁	剝離・鉄筋露出、うき、定着部の異常
51	0046	風越橋	3.10	1	RC橋	RC 中実床版	3.00	1993	30	I	П	C(3)	下部工	漏水·遊離石灰
52	0085	関場下橋	3.70	1	RC橋	RC 中実床版	3.15	1971	52	П	П	C(3)	床版、下部工	腐食、防食機能の劣化、沈下・移動・傾斜
53	0048	鬼石橋	2.65	1	RC橋	RC 中実床版	3.40	1975	48	II	П	C(3)	頂版、側壁	漏水,遊離石灰、変形,欠損

定期点検による判定区分と修繕計画健全度ランクの関係(計87橋)

	区分	状 態	健全度 ランク	判定区分	備考	該当 橋梁数	割合
Ι	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態	A(1)	健全	損傷が認められない	8橋	11%
п	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を 講ずることが望ましい状態	B (2)	対策不要	損傷が軽微で補修を行う必 要がない	26橋	35%
ш	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じている 可能性があり、早期に措置を講ず	C(3)	状況に応じ 早めに対策	状況に応じて補修を行う必 要がある	47橋	64%
ш	干别相但权陷	べき状態	D (4)	早急に補修 必要	速やかに補修を行う必要が ある	6橋	8%
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、 <mark>緊急に措置を講ずべき</mark> 状態	E (5)	緊急対応の 必要	緊急対策の必要がある	0橋	0%

(4) 主要部材の損傷状況(4. 個別施設の状態等)

主要部材の損傷写真:判定区分「Ⅲ」・健全度「D(4)」の橋梁





橋梁左側

主桁側面の遊離石灰、斜め方向ひびわれ

14. 坂東内橋: ポステン T 桁橋、橋長 24.50m、1 径間、1978 年竣工(45 年経過) 1 級町道坂東内・小野山神線(迂回路有り)

主桁側面に遊離石灰を伴った斜め方向ひびわれ。

内部鋼材の腐食の進行は耐荷力の低下につながる。詳細調査が必要。(判定区分「Ⅲ」)。 令和5年度補修詳細調査設計実施予定、令和7年度補修工事実施予定。



橋梁左側



間詰め部のつらら状遊離石灰

11.稲荷橋: プレテン床版橋、橋長:36.80m、2 径間、1974 年竣工(45 年経過) 町道リカちゃん通り線(迂回路有り)

主桁下面に剥離、間詰め部につらら状の遊離石灰析出。 雨水の浸入により進行する可能性がある(判定区分「Ⅲ」)。 令和4年度補修詳細調査設計実施中、令和6年度補修工事実施予定。 【令和7年10月現在補修工事済み(令和6年度実施)】





橋梁左側

橋台基礎の洗堀

72.百目木橋: RC 中実床版、橋長:5.55m、1 径間、1971 年竣工(52 年経過) 町道百目木・折ノ内線(迂回路有り) 橋台基礎の洗堀。

下部工基礎部の洗堀により鉛直支持機能の低下が推測される(判定区分「Ⅲ」)。



橋梁右側



主桁の鉄筋露出

76.富貴橋: RC 桁橋、橋長:4.55m、1 径間、1965 竣工(58 年経過) 町道富貴線(迂回路有り)

主桁に著しい鉄筋露出。

露出鉄筋の著しい腐食により耐荷力の低下が推測される(判定区分「Ⅲ」)。





橋梁右側

橋台石積の崩落、ずれ

82. 宮ノ下橋: RC 中実床版橋、橋長:3.80m、1 径間、1971 年竣工(52 年経過) 町道宮ノ下・八幡線(迂回路有り) 橋台石積の崩落、ずれ。

石積のズレにより鉛直支持機能を喪失していると推測される(判定区分「Ⅲ」)。



橋梁右側



桁端部の木部材の腐朽

80. 団子田橋: 木橋(人道橋)、橋長: 4.60m、1径間、2003年竣工(20年経過) 町道荒町・団子田線(迂回路無し)

木部材に著しい腐朽、路面に横断方向の傾斜。

腐朽の進行により床版が脱落する可能性が高い(判定区分「Ⅲ」)。

(5) 長寿命化修繕計画上の寿命設定について

管理区分「B」(事後保全型)の橋梁は、管理区分設定の条件となる重要度指標項目が0または1つである橋梁で、計画上の寿命設定(計画寿命)を60年としています。

小野町における管理区分「B」の橋梁計 55 橋のうち、供用後 50 年以上を経過している橋梁は 21 橋あり、10 年以内に計画寿命を迎えるため更新が必要となり、架け替えのため費用が増大します。下表に示す 11. 稲荷橋(1974 年竣工)の例では、2034 年に計画寿命の 60 年となり、架け替え費用が増大することになります。しかし、55 橋のうち 53 橋については定期点検の判定区分が「I」または「II」であり、当面供用は可能と考えられます。

上記を考慮し、管理区分「B」の計画寿命を100年に延長して設定し、この変更と併せて、管理区分「A」(予防保全型)の計画寿命を150年に設定しました(下図参照)。



11.稲荷橋の事業費の推移

(6)管理区分の変更について

管理区分「B」(事後保全型)の橋梁において、「1・2級町道、バス路線、2径間以上」のいずれかに該当する以下の24橋梁は、一定の利用者があり今後も重点的な維持管理が必要な橋梁であるため、管理区分「A」(予防保全型)に変更し、予防保全型の維持管理を行って延命化・LCCの縮減を図ります。

【管理区分「A」の予防保全型に変更する橋梁(計 24 橋:当初管理区分「B」)】

(1:1級町道、2:2級町道、バ:バス路線、径:2径間以上)

- ・判定区分「Ⅲ」(1 橋): 11. 稲荷橋(バ・径)
- ・判定区分「Ⅱ」(13 橋): 7. 町屋橋(径)、9. 原橋(2・径)、5. 折ノ内橋(径)、8. 村木橋(径)、15. 羽黒橋(1)、10. 穴子橋(径)、64. 川向橋(1)、50. 中通橋(バ・径)、68. 高平橋(1・バ)、44. 伊達内橋(2)、57. 狢の内橋(2)、75. 三道内1号橋(2)、73. 八又橋(バ)
- ・判定区分「I」(10橋): 53.宮ノ前橋(2)、29.小治郎橋(径)、67.田光倉橋(2)、38.山神橋(2)、24.田尻橋(1)、86.三道内2号橋(2)、35.おさん橋(径)、40.沼ノ平橋(2)、30.松葉橋(径)、32.荒町橋(径)



11. 稲荷橋 プレテン床版橋 橋長:36.80m 1974 年竣工(49 年経過) 判定区分:「Ⅲ」 町道リカちゃん通り線 バス路線、2 径間



9. 原橋 鋼 I 桁橋 橋長:56.00m 1970 年竣工(53 年経過) 判定区分:「II」 町道北ノ内・宮ノ前線 2級町道、2 径間



24. 田尻橋 プレテン T 桁橋 橋長:21. 40m 1995 年竣工(28 年経過) 判定区分:「I」 町道田尻・小野赤沼線 1 級町道

管理区分「B」:事後保全型から管理区分「A」:予防保全型に変更する橋梁(抜粋)

(7)優先順位の変更について

判定区分「Ⅱ」の橋梁のうち、7.町屋橋、9.原橋、5.折ノ内橋、8.村木橋の4橋は、上・下部工両方に「Ⅲ」と判定される損傷がある、支承部に「Ⅲ」と判定される損傷がある等、損傷程度が比較的大きいと考えられるため、優先順位を「Ⅱ」の上位としました。



橋梁右側



主桁の腐食(Ⅱ)



支承の沓座モルタル欠損、 ボルトゆるみ(Ⅲ)

7. 町屋橋:鋼H 桁橋、橋長:51.20m、2 径間、1991 年竣工(53 年経過)、判定区分:「Ⅱ」 主桁の腐食(Ⅱ)、床版の鉄筋露出(Ⅱ)、下部工のひびわれ・遊離石灰(Ⅱ) 支承の沓座モルタル欠損、ボルトゆるみ(Ⅲ)。



橋梁右側



床版の鉄筋露出(Ⅱ)



下部工のひびわれ・遊離石灰(Ⅱ)

9. 原橋:鋼I桁橋、橋長:56.00m、2径間、1970年竣工(53年経過)、判定区分:「Ⅱ」 床版の鉄筋露出(Ⅱ)、下部工のひびわれ・遊離石灰(Ⅱ) 支承の沓座モルタル欠損、ボルトゆるみ(Ⅱ)。







主桁の鉄筋露出(Ⅱ)、 支承の腐食(Ⅲ)



下部工の鉄筋露出(Ⅱ)

5. 折ノ内橋: RCT 桁橋、橋長:15.06m、2 径間、1959 年竣工(64 年経過)、判定区分:「Ⅱ」 主桁の鉄筋露出(Ⅱ)、下部工の鉄筋露出(Ⅱ)、支承の腐食(Ⅲ)、路面の凹凸(Ⅱ)。



橋梁右側



主桁の腐食(Ⅱ)、 支承の腐食(Ⅲ)



下部工の鉄筋露出(Ⅱ)

8. 村木橋:鋼H桁橋、橋長:55.98m、2径間、1970年竣工(53年経過)、判定区分:「Ⅱ」 主桁の腐食(Ⅲ)、下部工の鉄筋露出(Ⅲ)、支承の沓座モルタル欠損、ボルトゆるみ、腐食(Ⅲ)。

優先順位を上位に変更した橋梁(判定区分「Ⅱ」:4橋)

(8) 撤去・集約化、費用縮減に関する計画について

利用者が非常に少なく、腐朽が進行している80.団子田橋と69.大原橋の2橋を撤去・集約化の対象として選定し、令和10年度までの短期的な目標として1橋(団子田橋)の撤去を目指します。

80. 団子田橋(判定区分「Ⅲ」)は、管理区分「C」(経過観察型)の木橋(人道橋)で、腐朽が進み今後の補修対策は困難と考えられます。路線状況として、本橋の利用者は非常に少ないため、優先順位を最下位とし、令和 10 年度までに撤去することで補修費用及び撤去後の管理費用の削減を図ります。

69. 大原橋(判定区分「Ⅱ」)は管理区分「B」(事後保全型)の木橋(人道橋)で、今後の補修対策は困難と考えられます。路線状況として、本橋の利用者は少ないため、経過観察型「C」に変更し、対策が必要となった段階で町が更新また撤去の方針を検討し、それまでは経過観察を行い、補修費用及び撤去後の管理費用の削減を図ります。

(※2 橋を管理外とすることで試算上の維持管理費用が約500万円削減/50年)











起点側から撮影 右側から撮影 終点側から撮影 80. 団子田橋:木橋(人道橋)、橋長:4.60m、2003 年竣工(20 年経過)、町道荒町・団子田線 管理区分「C」(経過観察型)、判定区分:「Ⅲ」







起点側から撮影 左側から撮影 終点側から撮影 69. 大原橋:木橋(人道橋)、橋長:6.10m、1998 年竣工(25 年経過)、町道大原線 管理区分「B」(事後保全型)、判定区分:「Ⅱ」

48. 鬼石橋(判定区分「Ⅱ」)は、管理区分「C」(経過観察型)の小規模なRC 床版橋です。本橋は、対策が必要となった段階で、溝橋定義外のボックスカルバートに架け替えを行うことを前提に、経過観察を行い、補修費用及び架け替え後の管理費用の削減を図ります。(※本橋を管理外とすることで試算上の維持管理費用が約800万円削減/50年)







起点側から撮影 右側から撮影 終点側から撮影 48. 鬼石橋:RC 中実床版橋、橋長:2.65m、1975 年竣工(48 年経過)、町道荒町・鬼石線 管理区分「C」(経過観察型)、判定区分:「Ⅱ」

(9) 全橋梁の優先順位一覧表

上記を考慮した橋梁全体の優先順位一覧表は添付のとおりです。

- 5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期(5.対策内容と実施時期)
- (・構造物の諸元、直近の点検結果及び次回点検年度)
- (・対策内容、対策の着手・完了予定年度)
- (・対策に係る全体概算事業費)(6.対策費用)

様式 1-2 に、直近 10 年間の概ねの計画を示します。

補修工法の選定にあたっては、NETIS等に登録され活用促進技術に指定されている新技術について、従来工法とのライフサイクルコストの比較検討を行った後に積極的に採用し、維持管理費用の縮減や再劣化防止等に努めていきます。

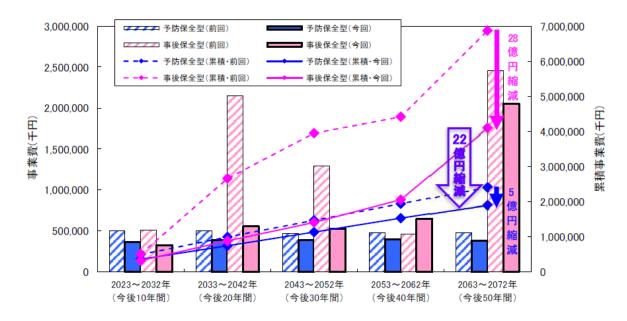
- ●活用促進技術に指定されている新技術の例
 - ・ 鋼部材の塗装 (錆転換型防食塗装)。
 - ・コンクリート部材の補修(断面修復工、表面含浸工)。
 - ・伸縮装置の止水・漏水対策、取替。

様式 1-2、優先順位一覧表に概算の事業費を示します。

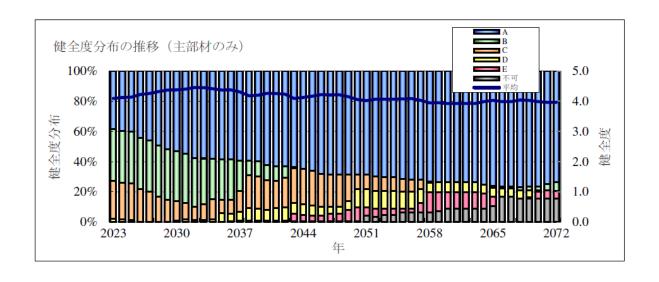
6. 長寿命化修繕計画による効果

当町が管理する橋梁について、点検結果を基に今後 50 年間での予算シミュレーションを行い、以下の結果が得られました。

長寿命化修繕計画を策定する 87 橋について、年間の予算制約額を 0.40 億円とし今後 50 年間の事業費を比較すると、従来の事後保全型(対症療法型)が 41 億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が 19 億円となり、コスト縮減効果は 22 億円(53%減)となります。



また、計画的な修繕を実施することにより、良好な健全度を維持することが可能となり、損傷 に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性及び信頼性が確保されます。



- 7. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者
 - (1)計画策定担当部署 小野町 地域整備課 TEL: 0247-72-6937
 - (2) 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者 日本大学工学部 土木工学科 教授 岩城一郎

Ⅱ.様式1-2

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期(直近10年間)

年間予算額: 0.40 億円

凡例: 対策を実施すべき時期、補修 部材及び補修内容を示す。

番	155 cm /2	道路	Dir Arb. Fr	橋長	架設	供用	最新	最新				対	策の内	容・時	期				合計
号	橋梁名	種別	路線名	(m)	年度	年数	点検 年次	点検 結果	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	(千円) ※
1	稲荷橋	その他	リカちゃん通り線	36.80	1974	49	R3	Ш		主部材:ひ	7パ割れ.箱	点検 修&断面	8復8足場				点検		56, 464
2	坂東内橋	1級	坂東内・小野山神線	24. 50	1978	45	R3	Ш			\leftarrow	点検 面修復&					点検		39, 607
3	百目木橋	その他	百目木・折ノ内線	5. 55	1971	52	R3	Ш				点検	修復&足	2			点検		1, 031
4	富貴橋	その他	富貴線	4. 55	1965	58	R3	Ш	***************************************			点検	面修復&				点検		6, 715
5	宮ノ下橋	その他	宮ノ下・八幡線	3. 80	1971	52	R4	Ш	*****************			床版:打排	点検					点検	3, 556
6	町屋橋	その他	町屋線	55. 97	1970	53	R3	П				点検	-	種ケレン&塗	装&足慢		点検		32, 000
7	原橋	2級	北ノ内・宮ノ前線	56.00	1970	53	R3	п				点検	Lakini.v		主部材:3	都たいよう	点検		43, 132
8	折ノ内橋	その他	河和久線	15.06	1959	64	R3	П				点検					点検 修&断面	本/#2.兄/標	34, 608
9	村木橋	その他	浮内線	55. 98	1970	53	R3	п	***************************************			点検					点検 2種ないと	<>	17, 135
10	高野橋	その他	高野線	37. 66	1998	25	R3	П	***************************************			点検				HIGGS	点検		
11	羽黒橋	1級	小野赤沼・谷津作線	17. 00	1971	52	R3	п				点検	★ 計計:5	悍笑			点検		10, 634
12	穴子橋	その他	石ノ平・穴子線	49.74	1972	51	R3	П				点検	- Militaria	主部材:5	坦华		点検		22, 341
13	観音橋	2級	上羽出庭·和名田線	5. 80	1969	54	R4	П				# 65 - # 6	点検	ぶ割れ補金				点検	8, 911
14	平舘橋	1級	久戸塚・松太郎内線	33. 00	1958	65	R3	П	************			点検	WATER ALL	\leftarrow	割れ補償	筝	点検		4, 000
15	川向橋	1級	田尻·小野赤沼線	6. 95	1978	45	R3	П				点検		ま版:ひこ			点検		4, 496
16	李作橋	1級	坂東内·小野山神線	6. 40	1978	45	R3	П	***************************************			点検	割れ補償				点検		10, 131
17	日影橋	2級	日影線	16. 90	1990	33	R3	п				点検	C.TELA LETTILIS				点検		
18	中通橋	その他	中通·平舘 1 号線	4. 35	1994	29	R4	п					点検		←	割れ捕魚	-	点検	2, 625
19	辻の内橋	2級	上羽出庭·和名田線	6. 40	1978	45	R3	П				点検	割れ補償	**	KM. O.C	F2041-2011	点検		2, 353
20	日影2号橋	2級	日影線	2. 40	1992	31	R4	П	*************			MEO.	点検		←	割れ捕魚	*	点検	1, 528
21	高平橋	1級	田尻·小野赤沼線	5. 00	1980	43	R4	П	••••••				点検	4 → 1 1 7 1 7	割れ補償		eT	点検	911
22	伊達内橋	2級	滝·早渡線	3. 90	1989	34	R4	п					点検	ma.oru	\leftarrow	・ 当れ捕り	*	点検	5, 255
23	狢の内橋	2級	沼ノ平・和名田線	6. 50	1969	54	R4	п				概台:ひび	点検 割れ補係	*	ad.u.c	C ENIA I-ZIII J		点検	6, 659
24	三道内 1 号橋	2級	沼ノ平・和名田線	4. 30	1969	54	R4	П					点検	←→	割れ捕虜	笙		点検	5, 476
25	八又橋	その他	夏井·上桶売線	5. 40	1973	50	R4	п					点検		\leftarrow	割れ捕り	等	点検	2, 494
26	永志田下橋	その他	永志田·阿勢婦線	5. 95	1965	58	R3	П	***************************************			点検			MALLACA.	CANARANA	点検	面修復 等	660
27	五條橋	その他	品ノ木・本町線	14. 95	1935	88	R3	п				点検					点検	13.12. 17	4, 000
28	ぼたん橋	その他	ぼたん橋線	14. 50	1971	52	R3	п				点検				≢部材:	点検 場等		15, 304
29	滝平橋	その他	滝平線	16.00	1977	46	R3	П				点検			主部材∴5		点検		962
30	山口橋	その他	畑ノ作線	18. 00	1983	40	R3	п				点検					点検		
31	赤沼橋	その他	万景上・入木前線	30. 60	1971	52	R3	П				点検				Ī	点検 橋台:断	■ 参	16, 714
32	上阿生田橋	その他	上阿生田線	5. 45	1991	32	R4	п					点検				l	点検	1, 185
33	石樋橋	その他	貢中線	28. 80	1992	31	R3	П				点検					点検		2, 699
34	河向橋	その他	本飯豊·八幡線	28. 38	1985	38	R3	П				点検					点検		
35	関場上橋	その他	関場1号線	6. 95	1969	54	R4	п					点検					点検	
36	明生内橋	その他	大六線	18. 10	1984	39	R4	П					点検					点検	
37	沼ノ作橋	その他	沼ノ作・梅ノ木線	10.00	1991	32	R4	П					点検					点検	
38	西平橋	その他	西平線	5. 47	1971	52	R4	п					点検				橋台:断	点検 面修復 等	1, 144
39	大和久橋	その他	大和名線	5. 06	2022	1	R4	П					点検					点検 動修復 等	631
40	登舘橋	その他	田ノ作・舘ノ越線	3. 40	1985	38	R4	II					点検				amatest & Bills	点検	
41	作田橋	その他	作田線	4. 95	1969	54	R4	п					点検					点検	
42	鹿島橋	その他	武名坂線	14. 57	2013	10	R4	п					点検					点検	•••••
43	石ノ平橋	その他	石ノ平・穴子田線	4. 00	1976	47	R4	П					点検					点検	
44	松ノ下橋	その他	大沢・松ノ下線	3.00	1986	37	R4	II					点検					点検	

45	五ノ神橋	その他	五ノ神・道平線	4. 00	1969	54	R4	п					点検					点検	
46	カノ神稿 南府中橋	その他	南府中線	3. 40	1989	34	R4	П					点検	<u> </u>				点検	
47	水楢橋	その他	水楢線	4. 55	1971	52	R4	П					点検					点検	
48	三王堂橋	その他	宮ノ下・松下線	2. 85	1980	43	R4	П					点検	ļ			************	点検	******************************
49	— 工 王 1回 風 越 橋	その他	風越線	3. 10	1993	30	R4	П					点検				************	点検	******************************
50	大原橋	その他	大原線	6. 10	1998	25	R4	П					点検					点検	
51	関場下橋	その他	関場2号線	3. 70	1971	52	R4	П					点検					点検	
52	鬼石橋	その他	荒町·鬼石線	2. 65	1975	48	R4	I					点検				************	点検	***************************************
53	宮ノ前橋	2級	北ノ内・宮ノ前線	9. 45	1964	59	R3	I				点検					点検		***************************************
54	小治郎橋	その他	小治郎・松葉線	45. 40	2010	13	R4	I					点検	ļ			************	点検	******************************
55	田光倉橋	2級	北ノ内・宮ノ前線	6. 00	1978	45	R4	I					点検					点検	
56	山神橋	2級	小野山神·黒森線	8. 30	1986	37	R4	I					点検					点検	
57	田尻橋	1級	田尻・小野赤沼線	21.40	1995	28	R3	I				点検	ļ	ļ			点検		******************
58	三道内2号橋	2級	沼ノ平・和名田線	3.00	2019	4	R4	I					点検				************	点検	***************************************
59	おさん橋	その他	七ッ椀戸ノ内線	11. 50	1989	34	R4	I					点検	ļ				点検	***************************************
60	沼ノ平橋	2級	北ノ内・宮ノ前線	7. 30	1978	45	R4	I					点検					点検	
61	松葉橋	その他	松葉線	43. 90	2009	14	R4	I					点検					点検	
62	光明院橋	その他	本町・万景上線	30. 70	1970	53	R3	I				点検					点検		
63	夫内橋	その他	池ノ作線	18. 08	1985	38	R3	I				点検		ļ			点検		*****************
64	本飯豊橋	その他	本飯豊線	28. 53	1979	44	R3	I				点検		ļ			点検		***************************************
65	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	その他	一 本版豆椒 品ノ木団地線	23. 30	1992	31	R3	I				点検					点検		
66	東光寺橋	その他	東光寺線	24. 55	1990	33	R3	I				点検					点検		
67	早渡橋	その他	武須川	7. 30	1980	43	R4	I					点検					点検	
68	五反田橋	その他	五反田・仲田線	29. 10	1996	27	R3	I				点検		ļ			点検		******************
69	寺前橋	その他	無量寺線	15. 95	1976	47	R3	I				点検					点検		
70	漆平橋	その他	大原線	7. 10	1968	55	R3	I				点検		-			点検		
71	古南府中橋	その他	古南府中線	5. 20	1973	50	R4	I					点検					点検	
72	愚場地橋	その他	愚場地線	5. 45	1975	48	R4	I					点検					点検	×
73	北ノ前橋	その他	北ノ前線	8. 10	1986	37	R4	I					点検					点検	×
74	蕨平上橋	その他	蕨平線	7. 10	1980	43	R4	I	••••••••••				点検	 				点検	******************
75		その他	李作 2 号線	4. 60	1996	27	R4	I					点検					点検	***************************************
76	千保橋	その他	堀切線	4. 35	1976	47	R4	I					点検					点検	
77	蕨平下橋	その他	蕨平線	2. 10		43	R4	I					点検					点検	***************************************
78	樋口橋		石ノ平・穴子田線	2. 10		3	R4	I					点検	-				点検	
79	荒町橋	その他	本町·荒町線	38.30		1	R3	I				点検					点検		
80	木田橋	その他	鳥越線	19. 51		34	R3	I				点検					点検		
81	鉢塚橋	その他	鉢塚線	11.80		47	R4	I					点検					点検	
82	中通橋	その他	中通 3 号線	6.06	1980	43	R4	I					点検					点検	
83	杉内橋	その他	杉内線	12. 60	1989	34	R4	I					点検					点検	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
84	観音橋	その他	戸ノ内線	11.50		34	R4	I					点検					点検	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
85	宮之前橋	その他	宇東・七ッ椀線	10. 60		33	R4	I					点検	†				点検	
86	長生橋	その他		14. 70		2	R4	I					点検					点検	
87	団子田橋		荒町·団子田線	4. 60		20	R4	Ш					点検					点検	
			合 計 (千円)							56, 464	39,606	39, 357	39, 970	39, 886	39,040	32, 259	37, 966	36,809	
			費田けて事費の									8							

※1:費用は工事費のみを計上しているため、点検費・設計費については別途計上すること。

※2: 工事費は概算であるため、工事発注の際は別途積算すること。

優先順位一覧	11 制	約0.4	億円																	1									[: 健全	度E(5)	: 健全	全度D(4) :健	全度C	(3) :健	全度B(2) : 例		
番号 橋梁名	橋長	径間数	上部工	上部工	車道幅員	竣工年		緊急	道路	緊急	+6: E I	正道 j	世報 バス	交差	重要度合計	耐荷性	災害	価指標 走行	平均	部	部材健全度 は 健全度	優先 順位指標 (A+100-B)	優先 順位		管理 区分 緊急	道路	バス	該当数		公内訳 泛差 <i>評</i> 条件 (2個	橋長	カルバート 評	価	(年) 今1	今後50年補便 後5年 残り	合計	橋梁名
0011 稲荷橋	(m) 36.80	9	使用材料PC橋	構造形式 プレテン床版	(m) 9.00		49	輸送路	等級その他	輸送路	加以	II [区分 路線	条件	(A)	0.0	抵抗性	安全性	(B)	建 版	別 ランク i D(4)	115.0	1	6	輸送路	区分	路線	以 当 数	① :	た件 (2 :	5m未満 -	特異形式 (3) B 5		万円) (百万円 56.5 119.4		
0014 坂東内橋	24.50		PC橋	ポステンT桁	6.75	1978	45	- 1	1級	0	5	10	10 10	0	35	5.0	40.0	60.0	35.0	主部	B材 D(4)	100.0	2	6	A -	0	Ö	2	A	-	= ‡	-	-	B 5	0以上	39.6 70.	109.	7 坂東内橋
0071 百目木橋 0076 富貴橋	5.55 4.55		RC橋 RC橋	RC 中実床版 RC桁橋(その他)	3.00 2.74	1971 1965	52 58		その他 その他	0	0	0	0 0	0	0	70.0	20.0 45.0	75.0 85.0	55.0 50.0	上部主部	B工 D(4) B材 D(4)	50.0 50.0	3	2 経	B -	-	-	0	C		-	-		B 5	48	1.0 3.3 6.7 17.0	3 4.	
0082 宮ノ下橋 0007 町屋橋	3.80	1	RC橋 鋼溶接橋	RC 中実床版 I桁(不明)	2.70	1971 1970	52 53		その他	0	0	0	0 0	0	0	70.0	20.0	75.0	55.0	下部	BI D(4)	45.0 91.7	5	経 10	C -	-	-	0	С	-	-	0	-	C 5	0以上	3.6 4.3 29.3 17.9	3 7. 9 47.	
0009 原橋	56.00		鋼溶接橋	I桁(不明)	3.70	1970	53	- 2	2級	0	10	5	5 0	0	20	40.0	35.0	45.0	40.0	床版	C(3)	80.0	7	10	A -	0	-	1	В	-	=	-		B 5	0以上	0.0 67.4	67.	4 原橋
0005 折/内橋 0008 村木橋	15.06 55.98		RC橋 H型鋼	RC T桁 H形鋼(不明)	5.04 3.00		64 53		その他	0	5 10	5	0 0	0	10 15	25.0 30.0	25.0 35.0	65.0 65.0	38.3 43.3	主部主部	B材 C(3) B材 C(3)	71.7 71.7	8 9	10 10	A –	-	-	0	C		-	-		B 5	0以上 0以上	0.0 74.3	_	
0019 高野橋 0015 羽黒橋	37.66 17.00		PC橋 H型鋼	ラーメン橋 H形鋼(不明)	5.00	1998 1971	25		その他 1級	0	5	5	0 0	10	20	60.0	40.0	70.0	56.7	下部	B工 C(3) 版材 C(3)	63.3 71.7	10	9	S -	-	-	0	С	0	S	-		B 5	-	0.0 83.1 10.6 23.0	83.	
0015 羽黒橋 0010 穴子橋	49.74	2	H型鋼 H型鋼	H形鋼(不明)	2.50	1971	52		1被 その他	0	5	0	0 0	0	5	15.0	45.0	40.0	48.3 33.3	主部主部	IM C(3) IM C(3)	71.7	12	10	A –	-	-	0	С		-	-		B 5	0以上	0.0 47.3	_	
0060 観音橋 0004 平舘橋	5.80		RC橋 PC橋	RC 中実床版 プレテン床版	5.00	1969 1958	54 65		2級 1級	0	0	5	5 10	0	20	60.0 75.0	40.0 45.0	50.0 75.0	50.0 65.0	床版下部	C(3)	70.0 65.0	13	10	A -	0	0	2	A		-	-	-]	B 5	0以上 0以上	8.9 13.6 0.0 178.8	3 22. 3 178.	
0064 川向橋	6.95	1	RC橋	RC 中実床版	4.80	1978	45	- 1	1級	0	0	5	10 0	0	15	60.0	40.0	50.0	50.0	床版	i C(3)	65.0	15	10	A -	Ö	-	1	В	-	-	-		0	0以上	0.0 9.0	9.	6 川向橋
0059 李作橋 0028 日影橋	6.40 16.90		RC橋 PC橋	RC 中実床版 プレテンT桁	6.75 7.50	1978 1990	45 33		1級 2級	0	5	10	10 10 5 10	0	30	75.0 65.0	45.0 40.0	75.0 95.0	65.0 66.7	下部下部	B工 C(3) B工 C(3)	65.0 63.3	16 17	10	A –	0	0	2	A	- :	-	-		B 5	0以上 0以上	10.1 24.1 0.0 65.1	34. 5 65.	3 11 112
0050 中通橋 0058 計の内橋	4.35	2	RC橋 PC橋	RC溝橋(BOXカルバート) RC 中実床版	6.00	1994 1978	29	7H/C 0:0	その他 2級	0	0	10	0 10	0	20	65.0	65.0	50.0	60.0	床版	C(3)	60.0 55.0	18	10	A -	-	0	1	В	-	-	0	0	0	0以上	0.0 16.5 2.4 7.9	_	
0049 日影2号橋	2.40	1	RC橋	RC溝橋(BOXカルパート)	7.30	1992	31	- 2	2級	0	0	10	5 10	0	25	70.0	90.0	50.0	70.0	床版	C(3)	55.0	20	10	A -	0	0	2	A	-	=	0			0以上	0.0 4.0		0 日影2号橋
0068 高平橋 0044 伊達内橋	5.00 3.90	1	RC橋 RC橋	RC 中実床版 RC講構(BOXカルバート)	3.50 6.50	1980 1989	43 34		1級 2級	0	0	5 10	10 0 5 0	0	15 15	75.0 75.0	45.0 45.0	75.0 75.0	65.0 65.0	下部下部	B工 C(3) B工 C(3)	50.0 50.0	21	10 10	A -	0	-	1	B B		-	-	- 1	B 5	0以上 0以上	0.0 5.3	5 9.	D [F3] [[6]
0057 狢の内橋	6.50	1	RC橋 RC橋	RC 中実床版	4.45	1969	54	- 2	2級	0	0	5	5 0	0	10	75.0	45.0	75.0	65.0	下部	区(3)	45.0	23	10	A -	0	-	1	В	-	-	-	-	B 5	0以上	6.7 5.8	12.	4 狢の内橋
0075 三道内1号橋 0073 八又橋	4.30 5.40		RC橋 RC橋	RC 中実床版 RC床版橋(その他)	5.40	1973	50	- 4	その他	0	0	5	0 10	0	10	75.0 90.0	50.0	100.0	65.0 80.0	下部	以上 C(3)	45.0 35.0	24 25	10	A –	-	0	1	B	_		-	-	C 5 B 5	0以上	0.0 5.0	5.	0 八又橋
0066 永志田下橋 0003 五條橋	5.95	1	RC橋 RC橋	RC T桁 RC T桁	4.50 2.14	1965 1935	58 88		その他	0	0	5	0 0	0	5	10.0	20.0	40.0	23.3	主部	B材 C(3) B材 C(3)	81.7 76.7	26 27	11	B -	-	-	0	C		-	-	- I	В	42 12	0.0 57.	57.	7,00 11 110
0006 ぼたん橋	14.50	1	H型鋼	H形鋼(不明)	3.00	1971	52	- 4	その他	0	0	5	0 0	0	5	20.0	70.0	40.0	43.3	主部	- (-)	61.7	28	11	В -	-	-	0	C	-	-	-	- 1	В	48	0.0 23.8	3 23.	8 ぼたん橋
0017 滝平橋 0002 山口橋	16.00 18.00	1	H型鋼 H型鋼	H形鋼(不明) H形鋼(不明)	4.00 3.30	1977 1983	46 40		その他 その他	0	5	5	0 0	0	10	30.0	50.0 50.0	65.0 65.0	48.3	主部主部	I材 C(3) I材 C(3)	61.7 61.7	29 30	11	В –	-	-	0	C	- :	-	-		9 9	0以上 0以上	0.0 1.0		10 1 110
0013 赤沼橋 0070 上阿生田橋	30.60		鋼溶接橋 RC橋	I桁(不明) RC 中実床版	5.00 3.50	1971 1991	52		その他	0	5	5	0 0	0	10	50.0 60.0	35.0 40.0	70.0 50.0	51.7 50.0	下部	EI C(3)	58.3 55.0	31	11	В -	-	-	0	С	-	-	-			48 017 F	0.0 230.5	_	20 THI 1100
0021 石樋橋	28.80	1	鋼溶接橋	I桁(不明)	8.00	_	31		その他	0	5	10	0 0	0	15	75.0	45.0	75.0	65.0	下部	C(3)	50.0	33	11	В -	-	-	0	С	-		-	-	B 5	0以上	0.0 7.3	7 2.	
0033 河向橋 0065 関場上橋	28.38	1	鋼溶接橋 RC橋	I桁(不明) RC 中実床版	2.50	1985 1969	38 54		その他	0	5	5	0 0	0	5 5	35.0 65.0	75.0 65.0	65.0 50.0	58.3 60.0	主部床版	I材 C(3) i C(3)	46.7 45.0	34 35	11	B -	-	-	0	C		-	-		B 5	0以上	0.0 150.3	150.	- 1 1 1 1 1 1 1 1 1
0027 明生内橋	18.10	1	H型鋼	H形鋼(不明)	5.01	1984	39	- 4	その他	0	5	5	0 0	0	10	50.0	80.0	90.0	73.3	主部	B村 C(3)	36.7	36	11	В -	-	-	0	C	-	=	-	-	В 5	0以上	0.0 46.8	3 46.	8 明生内橋
0037 沼ノ作橋 0061 西平橋	10.00		PC橋 RC橋	プレテン床版 RC 中実床版	8.00 3.20	1991 1971	32 52		その他 その他	0	0	10 5	0 0	0	10 5	90.0	50.0 50.0	100.0	80.0	下部下部	B工 C(3) B工 C(3)	30.0 25.0	37 38	11	В –	-	-	0	C	- :	-	-		B 5	0以上 48	0.0 0.0		100 / 11 100
0079 大和久橋 0087 登舘橋	5.06	-	RC橋 RC橋	RC 中実床版 RC溝橋(BOXカルバート)	3.50 6.80	2022 1985	1 38		その他	0	0	5	0 0	0	5	90.0 60.0	50.0	100.0	80.0 50.0	下部	II C(3)	25.0 60.0	39 40	11 ev	В -	-	-	0	С	-	-	-		B 5	0以上	0.0 4.0 0.0 14.	3 4. 14.	
0062 作田橋	4.95	1	RC橋	RC 中実床版	4.00	1969	54	- 4	その他	0	0	5	0 0	0	5	60.0	40.0	50.0	50.0	床版	C(3)	55.0	41	経	C -	-	-	0	С		=	0	0	C 5	0以上	0.0	0.	0 作田橋
0077 鹿島橋 0081 石ノ平橋	14.57 4.00	1	RC橋 RC橋	RC溝橋(BOXカルバート) RC床版橋(その他)	4.00	2013 1976	10 47	11 /C - & O	その他	0	0	5	0 0	0	5 5	60.0 40.0	40.0 30.0	50.0 90.0	50.0 53.3	床版主部	反(3) B材 C(3)	55.0 51.7	42	経経	C -	-	-	0	C		-+	-	-	C 5	0以上 0以上	0.0 1.8		8 鹿島橋 0 石ノ平橋
0047 松ノ下橋	3.00		RC橋	RC溝橋(BOXカルバート)	2.60	1986		指定なしる	その他	0	0	0	0 0	0	0	60.0	40.0	50.0	50.0	床版	C(3)	50.0	44	経	C -	-	-	0	С	-	= ‡	0	0	C 5	0以上	0.0 7.8	3 7.	8 松ノ下橋
0083 五ノ神橋 0045 南府中橋	4.00 3.40		RC橋 RC橋	RC 中実床版 RC溝橋(BOXカルバート)	3.60 5.00	1969 1989	54 34		その他 その他	0	0	5	0 0	0	5	65.0 65.0	65.0	50.0	60.0	床版	(i C(3)	45.0 45.0	45 46	経経	C -	-	-	0	C		-	0		C 5	0以上	0.0 0.0	_	
0063 水楢橋 0043 三王掌橋	4.55	1	RC橋 RC橋	RC 中実床版 RC溝橋(BOXカルバート)	4.01 5.50	1971 1980	52		その他	0	0	5	0 0	0	5	75.0	45.0	75.0	65.0	下部	BI C(3)	40.0 40.0	47	経経	C -	-	-	0	С	-	-	0	-	0 5	0以上	0.0 10.5		73 1 [[] 1 []
0046 風越橋	3.10	1	RC橋	RC 中実床版	3.00	1993		指定なしる	その他	0	0	5	0 0	0	5	75.0	45.0	75.0	65.0	下部	B工 C(3)	40.0	49	経	C -	-	-	0	С		=	0		C 5	0以上	0.0	0.	0 風越橋
0069 大原橋 0085 関場下橋	6.10 3.70		木橋 RC橋	その他(木橋) RC 中実床版	2.29	1998 1971	25 52		その他	0	0	5	0 0	0	5	50.0 90.0	80.0 50.0	90.0	73.3 80.0	主部下部	B村 C(3) BT. C(3)	26.7 25.0	50 51	経経	C -	-	-	0	C		-	-			0以上 0以上	0.0 0.0		2 4974 - 1164
0048 鬼石橋	2.65	1	RC橋	RC 中実床版	3.40	1975		7 H / C 0. 0	その他	0	0	5	0 0	0	5	90.0				1 101	- (-)	25.0	52	経	C -	-	-	0	С	-	-	Ö		C 5	0以上	0.0 1.5	2 1.	2 鬼石橋
0053 宮ノ前橋 0029 小治郎橋				RC T桁 プレテン中空床版		1964 2010	59 13		2級 その他	0	5	5	5 0 0 0								B材 B(2) B材 B(2)	48.3 48.3			A –	-	-	0	B C		-	-				0.0 0.3		
0067 田光倉橋 0038 山神橋				RC 中実床版 プレテン床版		1978 1986			2級 2級		0	_	5 0 5 0	_				75.0 75.0			i B(2)				A -	0	-	1		-	-	-		_		0.0 1.8		, _, _, _, , _ , , _ , , _ , , _ , , _ , , _ , ,
0024 田尻橋	21.40	1	PC橋	プレテンT桁	7.50	1995	28	- 1	1級	0	5		10 0	0	25	95.0	75.0	100.0	90.0	下部	B工 B(2)	35.0	57	経	Α -	0	-	1	В	-	= ‡	-	- 1	B 5	0以上	0.0 0.0	0.	0 田尻橋
0086 三道内2号橋 0035 おさん橋				RC溝橋(BOXカルバート) PC桁橋(その他)		2019 1989	34		2級 その他		0	5	5 0	0				75.0 95.0			夏 B(2) B村 B(2)	35.0 28.3			A -	0	-	0	B C		-	0				0.0 5.0		
0040 沼ノ平橋	7.30	1	RC橋	RC床版橋(その他)	5.50	1978	45	- 2	2級		0	5	5 0	0	10	95.0	75.0	100.0	90.0	下部	BI B(2) BI B(2)	20.0	60	経	Α -	0	-	1	В	-		-	- 1	В 5	0以上	0.0 1.3	3 1.	3 沼ノ平橋
0012 光明院橋		1	鋼溶接橋	プレテン中空床版 I桁(不明)	5.00	1970	14 53	- 4	その他 その他	0	5	5	0 0	_	10	55.0	60.0	70.0	61.7	主部	B(2)	20.0 48.3	62	経	В -	-	-	0	C	-		-	- 1	В	47	0.0 6.0	0.	0 光明院橋
0026 夫内橋 0001 本飯豊橋				H形鋼(不明) ポステンT桁		1985 1979	38 44		その他 その他	0	5	5 10	0 0								B材 B(2) B材 B(2)	48.3 38.3				-	-	0	C	-	-	-		B 5		0.0 0.0	_	
0023 品ノ木橋	23.30	1	H型鋼	H形鋼(不明)	7.50	1992	31	- 4	その他	0	5	10	0 0	0	15	70.0	65.0	95.0	76.7	主部	B(2)	38.3	65	経	В -	-	-	0	С	-	-	-	- 1	В 5	0以上	0.0	0.	0 品ノ木橋
0022 東光寺橋 0056 早渡橋					_	1990 1980		- 4	その他 その他		5	_	0 0	_							形材 B(2) 克 B(2)				B -	-	_	0		- :		-	-	_		0.0 0.0	_	
0020 五反田橋 0016 寺前橋	29.10	1	鋼溶接橋	I桁(不明)	8.00	1996 1976	27	- 4	その他 その他		5 5	10	0 0	_	15		95.0	75.0	85.0	床版	i B(2) i材 B(2)		68	経	В -		-	0		- :	-	-				0.0 0.0		0 五反田橋
0054 漆平橋	7.10	1	H型鋼	H形鋼(不明)	4.00	1968	55	- 4	その他	0	0	5	0 0	0	5	85.0	95.0	75.0	85.0	床版	ξ B(2)	20.0	70	経	В -	-	-	0	С		-	-	-	В	45	0.0	0.	0 漆平橋
0074 古南府中橋 0072 愚場地橋						1973 1975	50 48		その他		0	5	0 0	_							B(2) BI B(2)	20.0 15.0			В -	-	-	0			-	-				0.0 0.0		0 古南府中橋0 愚場地橋
0039 北ノ前橋	8.10	1	PC橋	プレテン床版	4.00	1986	37	- 4	その他	0	0	5	0 0	0	5	95.0	75.0	100.0	90.0	下部	B(2)	15.0	73	経	В -	-	-	0	С	-	-	-	- 1	В 5	0以上	0.0	0.	0 北ノ前橋
0041 蕨平上橋 0052 李作2号橋				H形鋼(不明) RC溝橋(BOXカルバート)		1980 1996	43 27		その他 その他		0	10	0 0	_		75.0 80.0					5材 B(2) 5 B(2)	13.3 35.0			B -	_	-	0	C	-		-				0.0 12.3		
0078 千保橋 0051 蕨平下橋	4.35	1	RC橋		3.00	1976 1980	47	指定なしる	その他		0	5	0 0	0	5	80.0	70.0		75.0	床版	Ē B(2)	30.0	76	経		-	-	0	C	-	-	0	-	C 5	0以上	0.0 0.0	0.	0 千保橋
0084 樋口橋	2.10	1	RC橋	RC溝橋(BOXカルバート)	5.00	2020	3	- 4	その他	0	0	5	0 0	0	5	85.0	95.0	75.0	85.0	床版	ξ B(2)	20.0	78	経	С -		-	0	С		-	Ö	0	C 5	0以上	0.0 1.1	1.	7 樋口橋
0032 荒町橋 0025 木田橋	38.30 19.51			I桁(鋼床版) プレテンT桁		2022 1989	1 34		その他 その他		5 5	5	0 0	0							B材 A(1) B材 A(1)				A -	-	-	0		_		-				0.0 4.0		
0055 鉢塚橋	11.80	1	PC橋	プレテン床版	3.00	1976	47	- 4	その他	0	0	5	0 0	0	5	100.0	100.0	100.0	100.0	主部	B材 A(1)	5.0	81	経	В -	-	-	0	С		-	-	-	В 5	0以上	0.0	0.	0 鉢塚橋
	6.06 12.60			RC 中実床版 プレテン床版		1980 1989			その他 その他	0		5	0 0	_							B材 A(1) B材 A(1)	5.0 5.0		経経		-	-	0	C		-	-				0.0 0.0		
0034 観音橋	11.50	1	PC橋	プレテン床版	4.00	1989	34	- 4	その他	0	0	5	0 0	0	5	100.0	100.0	100.0	100.0	主部	B材 A(1)	5.0	84	経	В -	-	-	0	С	-	-	-	- 1	В 5	0以上	0.0	0.	0 観音橋
0036 宮之前橋 0018 長生橋		1		プレテン床版 プレテン床版	_	1990 2021			その他 その他		0	5 5	0 0	_							8材 A(1) 8材 A(1)	5.0	86	経	В -	-	-	0	C	- ·		-		_		0.0 6.3	_	
0080 団子田橋	4.60	1	木橋	その他(木橋)	1.90	2003	20	指定なし	その他	0	0	0	0 0	0	0	25.0	70.0	85.0	60.0	主部	B材 D(4)					-	-	0	С	-	-	0	-	C 5	0以上	0.0	0.	0 団子田橋